

坂元小だより

鹿児島市立坂元小学校
学校だより
令和6年 9月号
発行責任者：中村 宗義



～やってみよう 頑張ってみよう みんなが笑顔の坂元小～

厳しい残暑を乗り越えて

校長 中村 宗義

約40日間の暑かった夏休みが終わり、学校に子供たちの声が戻ってきました。朝夕は涼しくなってきたとはいえ、しばらくは30℃を超える日が続くような予報が出ていて、汗を拭きながら登校する児童もいます。

さて、熱中症対策の一つとして「暑熱順化（しょねつじゅんか）」があります。「暑熱順化」とは、体が暑さに慣れることを言います。体を暑さに慣れさせることによって、熱中症のリスクの高い環境にさらされても熱中症になりにくくなると言われています。

少年団等で活動している子供たちは、日にも焼けてたくましくなっていました。夏の暑さに耐え、練習や試合をやってきたのだなあと推察されます。きっと暑熱順化されているのだろうと思います。

間もなくすると本格的に運動会練習が始まります。エアコンの中にいた身体には、暑さが応えそうです。身体が暑さに慣れるまで2週間ほどかかるそうです。学校での熱中症対策は水分補給を細目に取りながらの運動や練習になると思います。御家庭では、睡眠時間の確保や朝食をしっかりと食べるように気を付けさせてください。

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日(木)に6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせいたします。本校の6年生は、国語・算数ともに、全国や鹿児島市の平均を上回りました。全体的に学力が定着していると考えられます。課題であった自己肯定感にも改善が見られました。ただ、以下のような課題も見受けられましたので、今後さらなる学力の定着に取り組んでまいります。

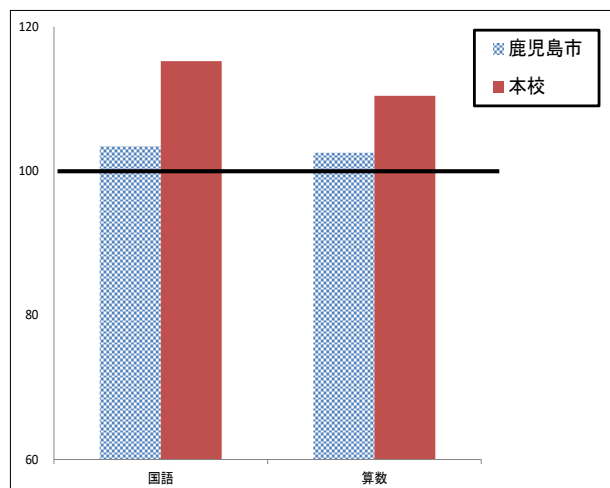
〈国語〉

学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことに課題が見られました。文を書く際には既習漢字を用いるよう声かけをしていきます。また、活字にふれる機会が増えるよう、読書活動をさらに充実させていきます。

〈算数〉

折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述することに課題が見られました。グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取ったり、表現したりする指導の工夫に取り組んでまいります。

〈全国平均正答率を100とする棒グラフ〉



*裏面もあります。